

EPS-021

印加ノイズ可視化システム

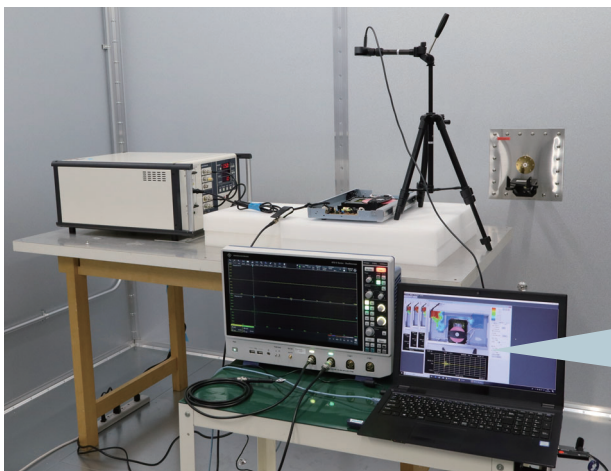
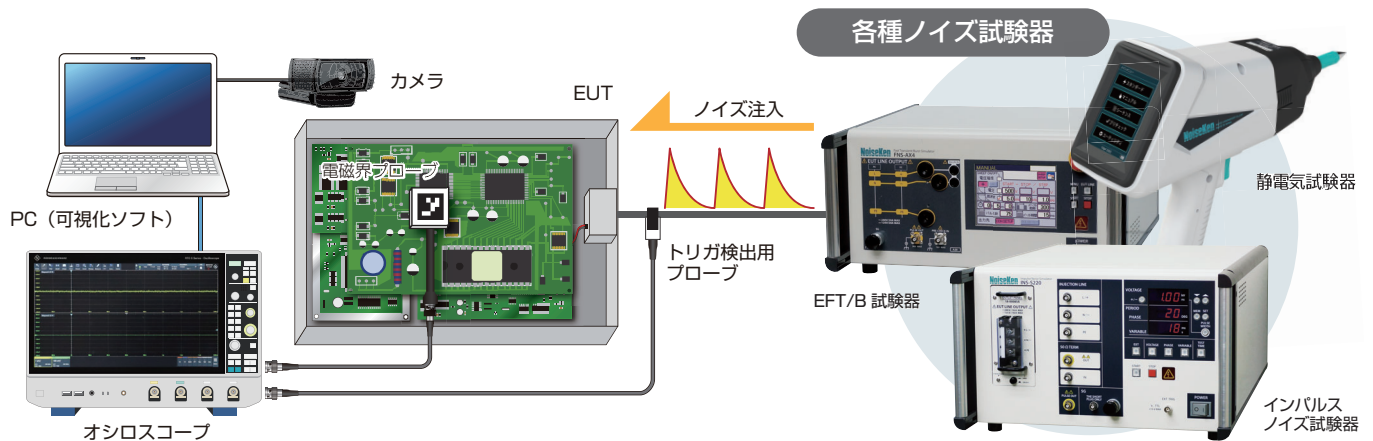


イミュニティノイズの可視化

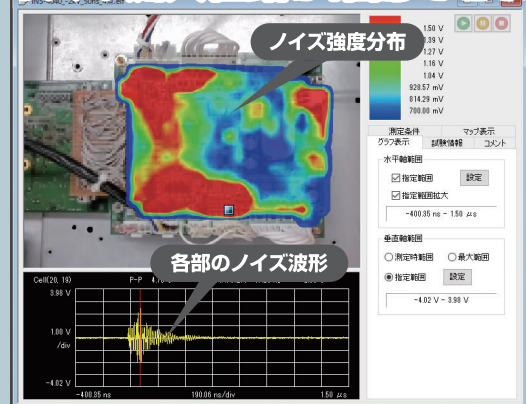
ノイズ発生器から電子機器に印加したノイズのリアルタイム電磁界波形を、実画像に重ね合わせて可視化するシステムです。“ノイズ発生器から印加したノイズがEUT内の電子回路にどのように伝わっているのか？”また、“その分布が対策により、どのように変化するのか？”イミュニティ試験対策において有用な情報を得ることで効率的なノイズ対策が行えます。

- 印加したノイズのリアルタイム電磁界波形を記録します。
- ノイズの発生と同期して測定が行えますので、注入したノイズの取りこぼしを防ぎます。
- 電磁界プローブを使用するため、試験に影響がない非接触の測定が可能です。
- 記録したノイズ波形を元に、波形変化の比較が可能です。
- 各種ノイズ試験器との組み合わせでご利用できます。

ノイズを注入しながら近傍界測定を行い可視化 ノイズ対策の幅が広がります



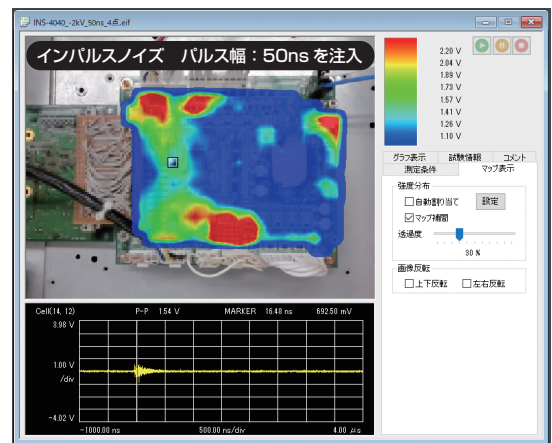
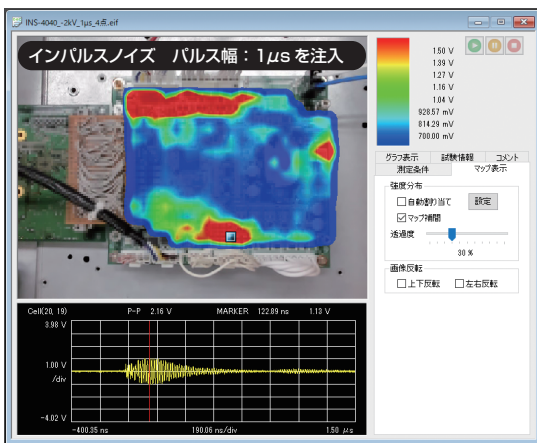
ノイズの流入経路が確認できます



印加ノイズ可視化システム

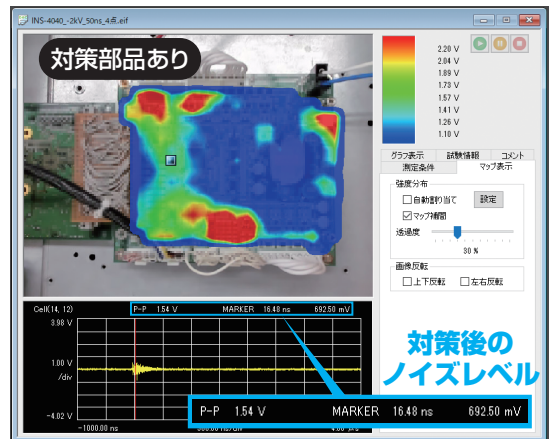
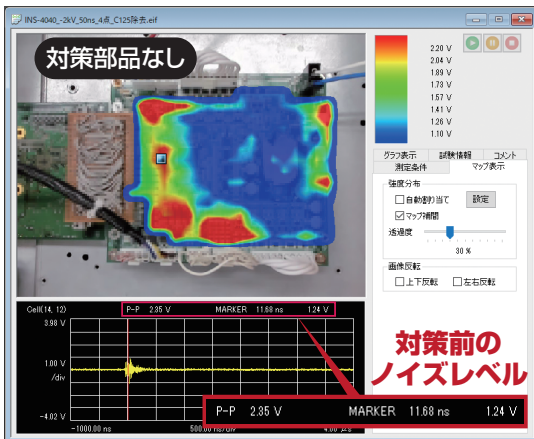
測定データの比較検討が簡単
注入ノイズによる影響が確認できます

可視化の実例：同じ基板にパルス幅の異なるインパルスノイズを注入した場合



注入ノイズの条件により回路基板への影響が異なることが確認できます。

可視化の実例：同じ回路基板で対策部品を挿入した場合



誤動作が起こるチップ部分へのノイズの流入量がより軽減されていることが確認できます。

【ご注意】●本カタログの全部または一部を無断で複製・転載することは禁止されています。●製品の仕様および外観などは予告なく変更する場合があります。●諸事情により名称や価格の変更、また生産中止となる場合があります。●ご注文、ご契約の際の不明点等については弊社営業までご確認ください。また、ご確認のない場合に生じた責任、責務については負いかねる場合があります。●カタログに記載されている会社名、ブランド名は商標または登録商標です。●カタログに記載されている弊社製品は、使用に当たっての十分な知識を持った監督者のもとでの使用を前提とした業務用機器・装置であり、一般家庭・消費者向けに設計、製造された製品ではありません。●印刷の都合上、カタログに記載されている写真と現品には色や質感等での差異がある場合があります。●カタログの内容について正確な情報を記載する努力はしておりますが、万一誤植や誤記等など、お気付きの点がございましたら、弊社営業所までご連絡ください。

NoiseKen

株式会社ノイズ研究所

〒252-0237 神奈川県相模原市中央区千代田1-4-4

ホームページアドレス <http://www.noiseken.co.jp>

● 東日本営業課
〒252-0237 神奈川県相模原市
中央区千代田1-4-4
TEL:042-712-2031/FAX:042-712-2030
Mail:syutoken@noiseken.com

● 名古屋営業所
〒465-0025 愛知県名古屋市
名東区上社3-609 北村第1ビル5F
TEL:052-704-0051/FAX:052-704-1332
Mail:magoya@noiseken.com

● 大阪営業所
〒564-0063 大阪府吹田市
江坂町1-10-17
TEL:06-6380-0891/FAX:06-6337-2651
Mail:kosaka@noiseken.com